

第1期多摩市データヘルス計画に定めた保健事業実施結果

具体的な取り組み

1 特定健康診査・特定保健指導を基盤とする生活習慣病予防

| | |
|--------|--|
| 具体的な対策 | 特定健診・特定保健指導の機会を最大限に活用し、生活習慣病の発症予防、早期発見・早期治療へつなげていく。具体的には、健康状態を把握できる対象者を増やすための特定健診受診勧奨の取り組みや、特定保健指導実施率の向上の取り組みを実施していく。また、健診受診後、異常値を放置している者への対策を今後検討・実施していく。予防の面では、保健部門である健康推進課とも連携し、対策を講じていく。 |
|--------|--|

1 特定健康診査受診勧奨事業の実施

| | |
|--------|---|
| 実施年度 | |
| 平成28年度 | 医療機関や自治会等へポスター等によるPR 特定健診受診勧奨はがきの送付 電話による受診勧奨 |
| 平成29年度 | 前年度をふまえ、勧奨方法・対象者を検討し実施 |

| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
|------------|---------------|-------|-------|-------|
| ① | はがきによる受診勧奨の実施 | 1. 実施 | 1. 実施 | 1. 実施 |
| ② | 電話による受診勧奨の実施 | 1. 実施 | 1. 実施 | 1. 実施 |
| ③ | ポスター等によるPR | 1. 実施 | 1. 実施 | 1. 実施 |

| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 | 目標 |
|------|------------------|--------|--------|--------|-------|
| ① | はがきによる勧奨件数 | 3,605 | 3,000 | 3,058 | - |
| ② | 電話による勧奨件数 | 2,032 | 3,202 | 2,856 | - |
| ③ | 勧奨者の特定健診受診率(はがき) | 51.10% | 25.20% | 15.90% | 50%以上 |
| ③ | 勧奨者の特定健診受診率(電話) | 35.20% | 16.90% | 14.20% | 50%以上 |

| | | | |
|--------|--|------|--|
| 実施年度 | | 計画内容 | |
| 平成28年度 | 保健指導の効果を分析・評価した上で、内容を検討する。 保健指導実施率向上のための取り組みについて検討する。(特に40~50代の対象者に 重点をあてて検討する) | | |
| 平成29年度 | 前年度分析に基づき指導内容・方法を見直し、より効果的な保健指導実施を目指す | | |

| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
|------------|-----------------------------------|--------|--------|--------|
| ① | 保健指導の効果を分析・評価した上で、内容を検討 | 3. 未着手 | 2. 検討 | 2. 検討 |
| ② | 保健指導実施率向上のための取り組みについて検討 | 3. 未着手 | 3. 未着手 | 3. 未着手 |
| ③ | 前年度分析に基づき指導内容・方法を見直し、より効果的な保健指導実施 | 3. 未着手 | 3. 未着手 | 3. 未着手 |

| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 | 目標 |
|------|----------------------|-------|-------|-------|-------|
| ① | 指導対象者の保健指導実施率 | 13.0% | 14.4% | 15.7% | - |
| ② | 特定保健指導利用による対象者減少率(※) | 27.4% | 27.9% | 26.5% | 30%以上 |

※前年度特定保健指導利用者のうち、翌年度特定保健指導の対象ではなくなったものの割合

取組の成果・課題等

- 特定健康診査の受診率がここ数年減少傾向にある。電話やはがきによる受診勧奨を行っているが、あまり効果が出ていない。
- 特定保健指導の実施率が非常に低い状況である。特定保健指導による効果(指導による対象者減少率)は目標値には届かないものの、おおむね維持できている状況である。

今後の方向性

- 特定健診の受診勧奨について、手法の見直しを行う。特に電話による勧奨方法は効果が限定的なこともあり、廃止する方向で見直す。
- 健診受診のPRが不十分である。広報、HPを活用し、積極的にPRを行っていく。
- 特定保健指導について、平成30年度から受託事業者が変更になる。事業者と緊密に連携し、対象者が受講したいと思うような事業展開を図る(事業勧奨通知の工夫等)
- 特定保健指導の受講勧奨は、かかりつけ医や健診を実施した医師が関与すると効果が高いと思われる。医師会と連携した勧奨手法の検討を進める。

2 生活習慣病の重篤化リスクのある患者への重症化予防

| | |
|--------|--|
| 具体的な対策 | 平成25年度から実施している糖尿病重症化予防事業を継続実施し、長期的な視点では人工透析に至る患者を減少させ、患者のQOL維持をはかるとともに医療費の抑制を目指す。また、特定健診の結果により治療が必要な者に対し、早期治療に結び付けられるような対策を検討していく。 |
|--------|--|

1 糖尿病重症化予防事業の実施

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | 未治療者・治療中断者へのアプローチをさらに拡大していく。 指導終了者の事後フォローを検討実施していく。□ |
| 平成29年度 | 事業への参加のない対象者についての分析・アプローチを検討していく。 |

| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
|------------|------------------------------|-------|-------|-------|
| ① | 未治療者・治療中断者へのアプローチをさらに拡大 | 2. 検討 | 1. 実施 | 1. 実施 |
| ② | 指導終了者の事後フォローを検討実施 | 2. 検討 | 1. 実施 | 1. 実施 |
| ③ | 事業への参加のない対象者についての分析・アプローチを検討 | 2. 検討 | 1. 実施 | 1. 実施 |

| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 | 目標 |
|------|----------------------------|-------|-------|-------|----|
| ① | 指導対象者の指導実施率 | 12.0% | 9.3% | 8.6% | - |
| ② | 保健指導参加者の継続率 | 97.4% | 98.0% | 91.3% | - |
| ③ | 糖尿病腎症における病気ステージの維持 | - | - | - | - |
| ④ | 検査値改善(HbA1cの値) | 0.089 | -0.05 | - | - |
| ⑤ | 生活習慣改善(食事行動変容ステージ維持・改善の割合) | 94.7% | 81.6% | 81.0% | - |

2 健診異常値放置者受診勧奨事業の検討・実施

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | 計画 |
| 平成29年度 | 健診異常値放置者に対し、医療機関受診勧奨通知を作成し、郵送するとともに、発送後の受診状況の確認を行う。 |

| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
|------------|-------------------------------|--------|-------|-------|
| ① | 実施の計画 | 3. 未着手 | 1. 実施 | |
| ② | 健診異常値放置者に対し、医療機関受診勧奨通知を作成し、郵送 | | | 1. 実施 |
| ③ | 通知後に医療機関受診あったかを確認 | | | 1. 実施 |

| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 | 目標 |
|------|------------|----|----|--------|-------|
| ① | 対象者への通知率 | | | 100% | - |
| ③ | 異常値放置者数(※) | | | 8.4%減少 | 20%減少 |

※受診勧奨を実施することにより、通知後、医療機関を受診した人数の割合

| | |
|-----------|---|
| 取組の成果・課題等 | <ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病重症化予防事業については、事業終了後のフォロー体制を構築し、かつ、事業に参加していない対象者へのアプローチを検討して実施することができた。(事業終了者及び未参加のものを対象とした情報提供の実施等) ●糖尿病重症化予防事業における終了率は9割を超え、ニーズに応じたきめ細かで質の高い指導が実施できた。 ●健診異常値放置者に対し、医療機関の受診を促す通知を送付したが、通知送付後の受診状況は想定を大幅に下回るものであった。 |
|-----------|---|

| | |
|--------|--|
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ●糖尿病重症化予防事業については、引き続き個々の対象者に寄り添ったきめ細やかな指導を実施することで、生活習慣改善を図り、病期の維持及を目指す。地域の医療職(かかりつけ医、かかりつけ調剤薬局の薬剤師等、健康保険課保健師等)が連携して患者のより身近な医療機関で支援を行える体制を構築する。 ●健診異常値放置者受診勧奨事業については、対象者の受診状況を継続的に確認するとともに、実施手法を再検討する。 |
|--------|--|

3 がんの早期発見

| | |
|--------|--|
| 具体的な対策 | がん検診は健康推進課主催事業として実施されているが、大腸がん検診は特定健診と同時実施している。今後も可能な部分で連携し、がんを早期発見し、医療に結びつけることをめざす。 |
|--------|--|

| | | | | |
|------------|---|----|----|----|
| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
| ① | — | — | — | — |

| | | | | |
|------|---|----|----|----|
| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 |
| ① | — | — | — | — |

4 受診行動の適正化

| | |
|--------|---------------------------------------|
| 具体的な対策 | 今後、費用対効果や、他の課題との優先順位を勘案しながら実施を検討していく。 |
|--------|---------------------------------------|

| | | | | |
|------------|---|----|----|----|
| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
| ① | — | — | — | — |

| | | | | |
|------|---|----|----|----|
| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 |
| ① | — | — | — | — |

| | |
|--------|--|
| 今後の方向性 | <p>受診行動の適正化に関しては、次期計画改定時に保健事業として実施するかどうか、医療費分析内容等も参考に検討していくこととする。</p> <p>がんの早期発見については、死亡原因第1位であることから所管部署を超えた対策が必要である。がん検診所管課の健康推進課と連携のもと、受診率の向上に努める。</p> <p>いずれも次期計画では、医療費分析の内容に基づき具体的な対策を盛り込む必要があれば、数値目標等、取り組みの方向性を明らかにすることとする。</p> |
|--------|--|

5 ジェネリック医薬品普及率の向上

1 ジェネリック医薬品差額通知事業の実施

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | 年2回、6000通程度を想定。 対象者特定方法や効果検証方法、実施後の効果を考慮し、継続を検討する。 |
| 平成29年度 | 継続 |

| 具体的な取り組み内容 | | 27 | 28 | 29 |
|------------|---------------------------------|-------|-------|-------|
| ① | 継続実施 | 1. 実施 | 1. 実施 | 1. 実施 |
| ② | 対象者特定方法や効果検証方法、実施後の効果を考慮し、継続を検討 | 2. 検討 | 1. 実施 | 1. 実施 |

| 成果指標 | | 27 | 28 | 29 | 目標 |
|------|---------------------|--------|--------|--------|------|
| ① | 対象者への通知率 | 100% | 100% | 100% | 100% |
| ② | ジェネリック医薬品普及率(数量ベース) | 44.88% | 65.86% | 69.20% | 5%向上 |

| | |
|-----------|---|
| 取組の成果・課題等 | <ul style="list-style-type: none"> ●ジェネリック医薬品の普及率について、年間通しての数値を把握していないため、対前年度比の比較が正確でない部分がある。 ●平成29年度の通知発送による削減効果額は3,469(千円)であった。発送により一定程度ジェネリック医薬品への切替が行われた。 |
|-----------|---|

| | |
|--------|--|
| 今後の方向性 | <ul style="list-style-type: none"> ●ジェネリック医薬品の普及率について、年間普及率を把握できるよう委託方法等を見直す。 |
|--------|--|